

Interview

第1ヴァイオリン 沈 青 Chén Qīng vol.30



いつか大草原を馬で走ることが夢

♪楽器を始めたきっかけは?

オーケストラプレイヤーを目指したきっかけは?

母が私に趣味を持たせたいと、チェリストである叔母に相談し、8歳のときにヴァイオリンを与えられました。手が小さいからヴァイオリンしかないと言われたそうです。高校を卒業して、音楽を続けたくて音楽大学(四川音楽学院)へ。オーケストラの授業で、最初に弾いた曲がベートーヴェンの「運命」でした。とっても迫力があって、アンサンブルもすごく楽しかった! 大学卒業後に、日本、それも山形に来るチャンスがありました。山形に着いたのが4月。ちょうど山響でヴァイオリンを募集していると聞き、オーディションを受けて、5月には入団しました。本当に絶妙なタイミングでした。

♪山響(山形)に来てから思い出に残っていることはありますか?

中国では雪が全然降らない所に住んでいたので、初めて雪を見たときはすごく興奮して、霞城公園で写真をいっぱい撮りました。スキーも始めて、下手なのにどうしても蔵王の一番上まで行きたくて、でも「横倉の壁」が降りられなくて、スキーを背負って歩いて降りた思い出があります。泣きそうでした(笑)。

スクールコンサートで司会の人が子どもたちに「ジャジャジャジャーン! ってなんだ?」と聞いたら、子どもたちが一斉に「運命!!」と答えたのにはすごくびっくりしました。山形の子どもたちはレベルが高いなあと思いました。

♪好きな作曲家・曲は?

モーツアルトやベートーヴェンはもちろん好きだけど、バレエ音楽、特にチャイコフスキイの「くるみ割り人形」が好きです。

♪ヴァイオリンの魅力は何ですか?

ヴァイオリン以外で演奏したい楽器は?

音色ですね。人の声に一番近く、表現手段が多様です。手が大きかったらチェロもやってみたかったですね。

♪好きなヴァイオリン奏者は?

ハイフェッツとパールマンです。ハイフェッツは80年代で亡くなりましたけど、「ヴァイオリニストの王」と呼ばれ、ヴァイオリンの輝き、完璧なテクニックが本当に素晴らしい方です。学生の頃からカセットテープで聴いていたけど、拍手したくなります。パールマンは、情熱的な演奏をするところが好きです。

♪使用している楽器について教えてください。

イタリアの「モラッシ」です。太陽みたいに明るい音。弓はフランス製のヴィネロンを使っています。

♪休みの日の過ごし方は?

趣味・特技はありますか?

練習をして、温泉に行ったり、乗馬したり、スポーツジムで泳いだり。乗馬はもう10年くらいしています。内モンゴルに家族で旅行に行ったときに、引き馬をしてもらっていました。いつか大草原を馬で走ることが夢です。泳ぐのは、肩こりに良いですよ。

♪最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

山形のお客様の拍手は気持ちがとても伝わってきます。とても温かくて、こちらが感動てしまいます。もっと努力して磨いて、もっと良い音楽を届けたいと思われられます。いつもありがとうございます。